



シルバーだより

No. 269

平成 24 年 11 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

～実りある学園祭を～

講師会長・絵本と伝承遊び教室講師 石崎恵子

「先生、ゆうべ、これ読み終わりました。」と、Sさんがかかえてきた本は、あの有名な、フランスのサン・テグジュペリ作『星の王子さま』でした。長編とまではいきませんが、かなり長く読みでのある作品です。しかも重いこの本(0.5kg)をリュックに入れて持ってきてくれたのです。

ちょうど四年前の頃のことです。詳しく聞いてみますと、こういうことでした。



当時、理事長だった秋山照子先生が学園祭の開会式でご挨拶されたとき『星の王子さま』から引用して「友だち」についてお話されました。(シルバー大学の在校生は、学び合うということによって、単なる隣人とは違う「本当の友になり得る」のだということ。そして、みんなの丹精こめた作品に感動し関心を寄せたとき、仲間の絆がもっと深まるとお話されたのだと思います。) その秋山先生のお話を受けて、来賓の区長さんもこの本にふれて話されたのです。

その後、『星の王子さま』ってどんな作品なのだろうと、Sさんはすぐさま本屋に行き、店頭にはなかったので注文して取り寄せたのだそうです。

「ぜひ読んでみてください。」と呼びかけられたわけでもありませんし、教室で課題になったわけでもないのです。Sさんは、心にとまったことをそのまま素通りさせないで、もっと知りたい、もっと極めてみようと思われたのです。その好奇心、向上心に裏付けられた情熱のなんと豊かで若々しいことでしょう。

彼女は大正生まれ。今年卒寿(90才)を迎えました。今尚心の若さは溢れています。

「砂漠が美しいのは、どこかに井戸を隠しているからなんだ。」と星の王子さま。「その美しいところは、目には見えないのさ。」「心でさがさないとね。」「・・・」

9日(金)より3日間、いよいよ学園祭です。例年すばらしい作品が並びます。技と心を尽くして仕上げた作品には、一つ一つ物語りがあるのです。見える美しさと共に目には見えない美しさを感じながら、豊かで実りある学園祭となりますように。

《朗読教室発表会》を終えて

9月27日の朗読教室発表会には、多勢の皆様にご足を運んでいただきましてありがとうございました。おかげ様で無事発表会を終える事ができました。思えば8月の厳しい暑さのなか、池田洋子先生のご指導のもと教室一同頑張ってお練習を重ねて発表会を迎える事ができました。

一番心配だったのは、朝の天気予報で「夕方から雨になります。」という言葉でした。もし雨だったら会場は空席が多いかもしれない・・・。

でもそんな心配をよそに、会場には多くの皆様が朗読を聴きにきてくださったのです。途中、椅子を追加しましたが、立ったまま聴いて下さった方もいたようでした。行き届かないところが多く、本当に申し訳なく思っています。

マカロonzの皆さんの演奏に助けていただいた事や、後半の映像を写しながらの朗読も好評のようでした。又お帰りの時には、皆様からの心あたたまるやさしい言葉や、おほめの言葉をたくさんいただきましてありがとうございました。生涯忘れることができない貴重な体験をさせていただきました。これからも池田先生のご指導にこたえられるように、又聴いて下さる方に言葉をとどけられるように、いろいろな作品に出会い、少しずつ成長しながら教室の絆も深めて行く事が出来たらうれしいと思います。

★ 誇らしく 朗読終えし 仲間等の 顔輝きて 美しく有り

★ 師の朗読(うた)に 賞賛惜しまぬ 友有りき 我が鼻少し 高くなりける

午前教室 代表 辻原貞子

午後教室 代表 榎本節子



朗読教室の発表会を拝聴して

それは、『マカロonz』の演奏から始まった。時に静かに、時に力強く・・・。
小川の春は三輪唱形式で余韻を残して終わりました。

幼子が両親と遠く離れた学童疎開先から両親に宛てた手紙。向田邦子作の不器用な父親が娘に宛てた『父の詫び状』。遥かに大きな娘を想う母に娘からの『娘の詫び状』等、情愛あふれる想いを時にさらりとそして切々と。そして夫から妻に、妻から夫への手紙を通して語りかける夫婦の愛と絆。

素晴らしい作品を選択されて落ち着いて静かに語る朗読教室の皆さんの姿がとても印象的でした。こうして静かに拝聴する機会を得られ、束の間に過ぎた一時間半でした。改めて身の回りの人々のすべてに感謝あるのみです。

28班 齊藤ソノ子

教室紹介

写真教室

講師 戸叶恒夫

初心者対象の講座でしたが、写真経験の差は予想以上のものでした。けれども、「写真を撮りたい」という気持ちと意欲は、だれもが強く持っています。毎月の学習は、撮影会と教室での学習を一回ずつ実施しています。

撮った写真にダメな写真はありません。デジタルカメラの進歩により、初心者でも思わぬ作品が撮れるのです。予想外のことがもう一つありました。今まで無かったプロジェクターが使えるようになったことです。

関係の方々の熱意と学校の素早い対応に感謝の気持ちでいっぱいです。デジタルカメラの学習には、プロジェクターは必須の機材です。撮影した写真をすぐに見ることができます。仲間の作品を教室で皆で見て学習することができます。10月の教室は文化祭で展示する作品を選んだり、タイトルを決めたりと準備で集中しています。それぞれのがんばりをご覧いただければ幸いです。これからも自分のペースで季節の変化や風物、日常の出来事に感動しシャッターを押してほしいと願っています。一人ひとりの **Next One** をめざして……

教室紹介

歌声クラブ教室

◆「みんなで歌う会」実施のお知らせ◆

高橋 建司

- 日時 11月30日(金) 午後1:00~3:00
- 場所 生涯学習センター 4階 音楽室
- 募集人員 一般学生60名(応募者多数の場合は抽選、11/21 事務所前掲示)
他に20名(下記※1欄に記載の方)

☆参加申込期間 11月12日(月)~16日(金) 12時まで。

事務所前「応募箱」に投函のこと。【班・氏名・電話番号】をご記入ください。

歌声クラブ教室 11月の教室見学月に合わせて、当教室は下記日程で一般学生を対象に「みんなで歌う会」を実施することになりました。昭和30年代の「歌声喫茶」を復活させるような、童謡・唱歌・ロシア民謡・懐かしのメロディなど、直ぐに皆さんが口ずさむ事の出来る歌を用意して、本田先生のピアノで思っきり歌う予定です

- ※ 1. 24年度募集時、50名定員のところ90名の応募あり。抽選に漏れた40名の内20名は25年度優先して受講可能。上記「みんなで歌う会」にも優先参加可能。(12日~事務所前に名前展示)
- ※ 2. 最後に残った20名の方は、26年度に優先して受講できます。

♡♡♡ 公開教室のお知らせ ♡♡♡

11月に限り、各教室の授業をどなたでも見学できます。来年度の申し込みの参考にしてください。但し、日程・会場に変更のある場合がありますので、事前に事務局にお問い合わせの上ご見学ください。 電話 3801-5740

11月の行事 (学園祭)

期 日	9日～11日 (金・土・日) ムーブ町屋3・4階
お茶席 (茶道教室)	9日(金) 午後1時30分～4時 (受付:4時まで) 10日(土) 午前10時～午後4時 (受付:3時30分まで)
チャリティ (陶芸教室)	11日(日) 午前11時～午後2時30分 売上金は社会福祉協議会に寄付し、皆様のお役にたてさせていただきます。

◆◆◆◆ 学園日誌 (10月) ◆◆◆◆

- | | | | |
|-----|--------------------------|-----|----------------|
| 4日 | 常任理事会・役員会
(学園祭、反省会、他) | 22日 | 区・警察署等へ学園祭のご案内 |
| 17日 | 都電ポスター貼り(広報部) | 22日 | 真土教室使用願提出 |
| 18日 | 学園祭打合せ(ムーブ) | 26日 | シルバーだより 269号作成 |

※ 事務局だより ※

1. 荒川区功労者表彰について：推薦団体として本年度ご推薦致しました落合静子さん・豊田マス子さんは「荒川区功労者」として10月29日に表彰式が行われました。また元レク・ダンス教室講師小島敬子先生は荒川区より活動賞を受賞なさいました。おめでとうございます。
2. 11月の教室練習日変更のお知らせ
朗読教室：1日(大会議室)と15日(第1会議室)です。 午前・午後共
(11月29日は取消しです)
3. 絵手紙教室10周年記念作品展について ……………**ご案内!**
日時：11月23日～28日(金～水) 時間：10時～17時
会場：町屋文化センター(皆さんのおいでをお待ちしています)



(事務局) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

ホームページ <http://www.arakawa-silver.com/>

室長・田原